

おはようございます

Good morning

グッドモーニング (英語)

नमस्ते

ナ マ ス テ (ネパール語)

Magandang umaga po

マガンダ・ウマガ・ポ (タガログ語)

PHD LETTER

発行：No. 2 57年 8月 31日

編集発行 PHD財団・PHD協会

〒650 神戸市中央区元町通5-2-3

甲南サンシティ元町ビル

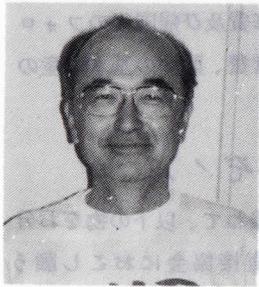
電話 神戸078-351-4892

郵便振替 神戸9-23625 PHD基金事務局

定価100円 印刷所 プリントボーイ山手店

PHD運動とは

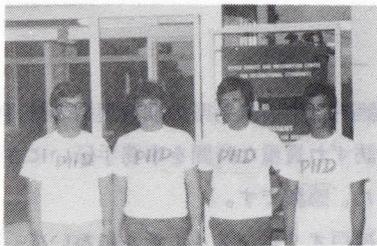
PHD運動とは昭和37年(1962)より約20年間、ネパール、東南アジアを中心とした発展途上国で医療活動に従事された岩村昇博士によって提唱された国際ボランティア運動であります。これまで自分のためだけ使っていた時間、技能、財などの10パーセントを献げて、平和づくり(Peace)健康づくり(Health)を担う人材をつくる(Human Development)運動を世界中にひろめることを目的として、和和56年(1981)からはじめられました。



あなたのお献げにより、PHD研修第1期生が、ネパールから2人、フィリピンから2人無事到着しました。女性とも誠実で好ましい人柄で、早速日本語研修に励んで頂きます。1年間滞在しますので、あなたとお出合いさせていたたける機会を何とかつくりたいと思います。「いつ、どこで？」あなたの滞都合をPHD協会迄お知らせ下さい!!

来年は第2期生を6人は迎えられるのでは?! PHD運動をあなたのお友達に1人でも多くおすすめて下さい!!

<PHD第1期研修生来日/>



「ようこそ、研修生の皆さん!!」さる7月14、15日の両日、PHD協会関係者、ボランティアの皆さんの出迎えをうけ4

人の研修生が大阪国際空港に到着、1年にわたる日本での研修のスタートをきりました。詳しくは第3号で特集を組みます。ネパールからアマッティアさん、ビスタさん、フィリピンからパニサレスさん、ロザーナさんの4人で現在日本語の特訓中です。各地で皆さんに会うこととなりますが、是非言葉をかけて下さい。

<PHD財団設立>

昭和57年7月16日、県立のじぎく会館におきまして第3回の拡大発起人会が開かれ、PHD運動の経過報告、PHD運動の組織化の具体案、財団法人の設立趣意書案、寄附行為案等の3議題についての話し合いがもたれました。PHD運動の組織体系として、任意団体としてのPHD協会、財団法人PHD財団、県民組織としてPHD県民運動推進委員会の三つの組織をつくり、運動にとりくむことになりました。PHD財団の役員はつぎの9氏の方に決まりました。(50音順、敬称略)

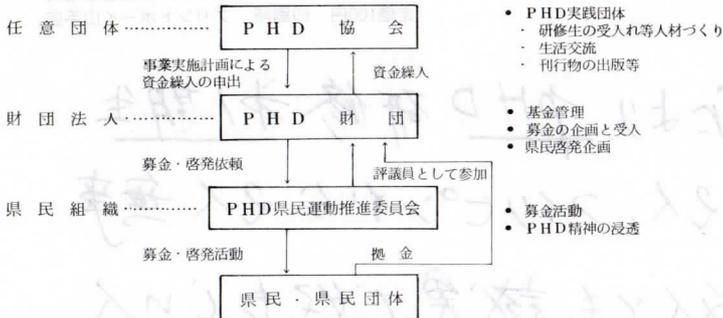
(理事) 鯉坂 二夫(県民生活文化運動推進協議会議長)、今井 鎮雄(神戸YMCA総主事)、岩村 昇(神戸大学医学部教授)、多胡 檜祐(多胡病院院長)、長島 晴雄

(神戸新聞社常務取締役)、菱川 文博(兵庫県企画部長)、伊藤 治行(神戸市市民局長)

(監事) 執行 孝胤(執行医院)、山田絃一郎(山田法律事務所)

なお、PHD財団理事長には今井鎮雄氏、PHD協会長には岩村昇氏、PHD県民運動推進委員会委員長には鯉坂二夫氏がそれぞれ就任されます。

PHD運動の組織体系



PHD財団の事務局はPHD協会内におかれます。

財団法人	任意団体
PHD財団 理事長 理事 監事 評議員	PHD協会 会長
(事務局) 総主事 PHDボランティア 主事 嘱託	PHD財団・PHD協会の業務内容は、庶務会計、研修交流、広報出版、企画渉外の4つになります。

県民組織
PHD県民運動推進委員会 委員長 委員

〈求む!!協力者-協会までまずご一報下さい〉

☆協会事務所近辺駐車場☆コピー装置☆通訳・翻訳者(英・ネパール・タガログ語)☆英文タイピスト☆研修生用秋・冬物衣料M・L寸男物☆研修施設・宿泊施設☆研修指導者☆研修生用寝具一式・食器・鍋・釜類。

〈PHD基金寄託の状況(3月18日~7月31日)〉

皆様からの浄財について以下の通りご報告します。なお5月29日より、神戸新聞社のご好意により毎日曜朝刊に「PHD基金寄託」を掲載していただいております。

— 都道府県別 —
北海道 3、秋田 2、岩手 1、宮城 1、新潟 5、埼玉 3、群馬 2、千葉 6、東京 34、神奈川 13、山梨 1、長野 3、静岡 7、愛知 12、岐阜 1、三重 3、奈良 2、京都 8、和歌山 1、大阪 18、兵庫 259、島根 1、岡山 1、広島 5、香川 1、愛媛 1、佐賀 1、熊本 1、インド 1、総件数 397件、総額 17,294,876円

なおロータリークラブ関係は只今別途集計中ですので上記計算外です。後日ご報告します。

〈PHDの輪をさらに広く

Questions & Answers〉

Q-1:まとまった寄付はシンドイのですが何かお手伝いできますか?

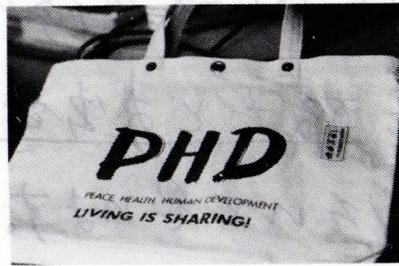
A:PHD感謝函による献金、1円玉募金、廃品回収・リサイクル会・バザー等の収益寄託、タオル・シーツ・食器・石けん・衣料品・食料品等(未使用品に限る)ご不用品の寄付、また協会の事務手伝い、及び「求む!!協力者」欄の内容などが考えられます。

Q-2:集ったお金の使い途は?

A:毎年招く研修生の滞在・研修費及び帰国後のフォロー・アップ費用、財団・協会運営費、財団の基本財産の増額にあてられます。

〈よろしかったらどうぞ!〉

運動のPRと幾分かの収益を兼ねて、以下の物をお分けしております。ご希望の方は直接協会にお越し願うか葉書又は電話で協会宛お申し出下さい。お返しし



郵送料(実費)込みの金額を記入した郵便振替用紙とご注文の品を発送しますので、ご入金をよろしくお願い

します。(以下の値段は郵送料別です)

1. 絵ハガキ・セット(6枚入ネパールのカラー写真) ¥300.
2. Tシャツ(S・M・L寸、白地に緑の文字) ¥2,000.
— ロトレーナーも企画中です。
3. キャンバス製バッグ(生成地に緑の文字、マチ付のショルダー・手さげ兼用、京都一澤帆布店製) ¥3,000.

※1983年用PHDカレンダーを企画中、第4号でご紹介します。

〈協会ニュース〉

1. 7月29日、関西旅行中の群馬県の准看護婦の林喜代子さんが協会を訪ずれ貴重な時間を事務手伝いにさいていただきました。感激です。
2. 7月26日、神戸オリエンタルホテルにおいて、神戸生田ライオンズクラブより岩村昇先生の活動に対して「神戸生田ライオンズ賞」が贈られました。
3. 第2回PHD現地研修旅行は今年12月頃に予定しております。詳しくは4号にてお知らせします。
4. 寄贈、7月20日 コロナ・マークIIセダン('73年式) 神戸市 中島道郎 様